

01 「読み」を助ける手立て

①端末の設定・活用

01 画面の表示と見やすさ（4ページ）

ダークモードをオンにする

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookではできない

1. 壁紙が表示されている状態で、画面を右クリック（二本指でクリック）して、[壁紙とスタイルを設定]を選択します。（設定から「壁紙とスタイル」を選択してもOK。）
2. 出てくるポップアップ画面の「壁紙」のところに、「ライト」「ダーク」「自動」という選択肢があります。
3. ダークモードをオンにするには、[ダーク]を選択します。
4. 時間指定でライトモードとダークモードを切り替えるには、[自動]を選択します。

ディスプレイの明るさを変更する

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

1. 画面右下の時計をクリック
2. 出てくるポップアップ画面の下のところに、おひさまマーク付きのゲージがあります。それを左右にスライドさせると、画面の明るさの調節ができます。

夜間モード（ナイトモード）をオンオフする

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

1. 画面右下の時計をクリック
2. 出てくるポップアップ画面の下のおひさまマーク付きのゲージの右側に、お月さまマークがあります。これをクリックすると、夜間モードのオンオフが切り替わります。

画面上のテキストサイズを変更する

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookではできない

1. 画面右下の時計をクリック
2. 出てくるポップアップ画面の一番右下にある「設定（歯車マーク）」をクリック
3. 画面左側で「デバイス」を選択し、画面中央で「ディスプレイ」を選択
4. 「ディスプレイとテキストのサイズ」でテキストサイズを調整

フォントの変更

Chromebookではできない

練馬区貸与Chromebookではできない

Chromebookのシステム全体のフォントは直接変更できません。
各アプリで設定が必要です。

（追加情報）UDフォントを入れておこう

UDフォントは標準では入っていませんが、以下の手順で導入しちゃうことができます。
ここでは例として、Googleドキュメントでのやり方を示します。

1. Googleドキュメントを開きます。

2. ツールバーからフォントの種類が書かれているところの▼を開いて最上段の「その他のフォント」を選択すると、フォントを追加できます。
3. 検索に「BIZ」と入力すると、「BIZ UDPGothic」「BIZ UDGothic」「BIZ UDPMincho」「BIZ UDMINcho」が出てきます。
4. 使えるようにしたいフォントにチェックを入れて画面右下の完了ボタンをクリックします。

うちでは、うちの子の好みのフォント「BIZ UDGothic」を普段遣いにするために以下の手順で「標準テキスト」に設定までしています。

1. Googleドキュメントに適当に入力し、そのフォントを「BIZ UDGothic」に変更します。
2. 適当に入力した文字列を選択状態にしたまま、リボンの「標準テキスト」をクリックし、「標準テキスト」をカーソル位置のスタイルに更新」を選択。これで「BIZ UDGothic」がこの文書ファイルにおける標準テキストの基本モードとなりました。
3. Googleドキュメントを新規作成しても、常に標準テキスト「BIZ UDGothic」であってほしいので、リボンの「標準テキスト」を選択し、「オプション」を選んで「デフォルトのスタイルとして保存」をクリック。

02 読み上げ設定（5ページ）

「選択して読み上げ」機能のオンオフ

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

1. 画面右下の時計をクリック
2. 「ユーザー補助機能（人が両手を広げているマーク）」をクリック
3. 「選択して読み上げ」をクリックして機能をオンオフする。
4. 「選択して読み上げ」機能がオンの場合、下部ツールバーに「選択して読み上げ（スピーカーマーク）」が出る。

「選択して読み上げ」を使う

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

1. 下部ツールバーの「選択して読み上げ（スピーカーマーク）」を選択する。
2. 読み上げたいテキスト部分を、ドラッグして選択状態にする。

「選択して読み上げ」機能の言語や音声を変更する

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookではできない

1. 画面右下の時計をクリック
2. 出てくるポップアップ画面の一番右下にある「設定（歯車マーク）」をクリック
3. 画面左側で「ユーザー補助機能」を選択し、画面中央で「テキスト読み上げ」を選択
4. 「選択して読み上げ」の設定を選択します。
 - a. 「言語」で何語で読み上げるかを設定できます。
 - b. 「音声」で読み上げの声の種類（男女等）を好みに設定できます。
 - c. 「システム音声設定」では「速度」「音の高さ」「音量」等が設定できます。

②教科書の読み上げ

01 デジタル教科書（6ページ）

省略します

02 音声教材（7ページ）

省略します

③テストでの読み上げ

01 音声読み上げペンの活用（8ページ）

「ペンでタッチすると読める音声付教科書」（茨城大）の読み上げペンの活用

- 練馬区の小学校での、テストでの使用実績があります。（学校と保護者間での合意）
- 音声を保護者が吹き込むパターン（テストは事前に学校担任から借りる）、学校が吹き込むパターンの選択肢があります。親の会等で状況を聞く限りでは、学校が吹き込むパターンのほうが先生方の支援に対する関心が高くなるのか、学年で採用するテストとして吹き込み不要な光村図書のテストを選択する等の次の手の提案を先生方の方からいただけるパターンが多いようです。結果として読み書きに困難を持つ子供たちの切れ目ない支援にもつながるように感じます。

スキャナ型読み上げペンの活用

- 省略

02 iPadを利用して読み上げる（9ページ）

※GIGA貸与端末であるChromebookを用いて読み上げる

カメラアプリ＋読み上げ機能の活用

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

※「選択して読み上げ」がオンになっている必要があります。下部ツールバーに「選択して読み上げボタン（スピーカーマーク）」が表示されている状態で以下に進んで下さい。

（設定）

1. 画面左下の黒丸をクリックし、アプリリストから「カメラ」を選択して起動します。
2. 立ち上がった画面の左上にある「設定ボタン（歯車マーク）」をクリックして、写真の設定を開きます。
3. 「テキスト検出のプレビュー」にチェックを入れます。左上の「写真の設定」の横の←をクリックして、写真アプリに戻ります。

（読み上げさせる）

1. 読み上げたいものをカメラにかざします。するとカメラのプレビュー画面上部に、かざしたもののテキスト情報が表示されます。テキストを展開するには、テキスト横の▼プルダウンを選択します。
2. 画面に読みたいテキストを表示させた状態で、ツールバー右下の「選択して読み上げボタン（スピーカーマーク）」をクリック。読み上げてほしい箇所を囲むと読み上げられます。
 - a. （2の別の方法）読みたいテキストのところをハイライト表示にします。（文量が多いときは、テキスト情報の横に表示される「▲」ボタンを押すと、テキスト情報が細切れになって表示されます。そこから読みたいところをハイライト表示にします。ハイライト表示の上で、右クリック（二本指でクリック）すると出るポップアップの中から「選択したテキストの音声を聞きます」をクリックすると、読み上げられます。
3. テキスト情報の横の「コピーボタン（丸の中に四角が重なっている）」を押すと、全文コピーすることもできます。

「UDブラウザ」の試験モードの活用

Chromebookではできない

練馬区貸与Chromebookではできない

UDブラウザはiPadアプリなので、Chromebookでは使えません。

03 読み上げデータをPowerPointやkeynoteで制作し活用（10ページ）

Googleスライドの活用

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

われらのChromebookにはPowerpointもKeynoteもありますが、Googleスライドで同じ事ができます。Googleスライドへの音声挿入は、「Googleドライブに音声ファイルをアップロード」→「スライドのメニューから挿入」という2段階の操作で行います。

1. スライドに入れたい音声ファイルを作成します（MP3、WAV、M4A）※次項の「音声読み上げソフト「音読さん」の活用」も便利です。
2. Googleスライドを起動し、音声を挿入したいスライドを表示させます。
3. 音声を挿入したい箇所にカーソルを合わせ、スライドのリボンから「挿入」→「音声」をクリックし、挿入したい音声ファイルを選択します。
4. 挿入が完了すると、スライド上にスピーカー型のアイコンが表示されます。アイコンはドラッグで自由に移動できます。

（11ページ）

音声読み上げソフト「音読さん」の活用

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

1. ブラウザで「音読さん」と検索すると、ウェブサイトが見つかります。音声ファイルが作れるサービスです。

04 出版社による音声読み上げサービスの活用（11ページ）

（例）光文書院のテスト音声化サービス

OS関係ないので省略。使ったらいと思います。

★ テストを受けるための事前準備（児童・生徒）（12ページ）

キオスクアプリの設定

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookではできない

ChromeOSでは、キオスクアプリの設定により、搭載デバイスを単一の用途に特化したデバイスとして使用することができます（よく飲食店のオーダー用端末に使われているやつです）。ですが、設定は管理コンソールで行う必要があるため、貸与端末では独自に設定することはできません。

画面レコーディング機能の活用

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookではできない

スクリーンショット機能で録画することが可能です。

1. 画面右下の時計をクリック
2. 出てくるポップアップ画面から、スクリーンキャプチャを選択
3. 左下の「画面録画（ビデオ機ボタン）」を選択する。
4. 次のいずれかを選択します。
 - a. 全画面を録画する
 - b. 画面の一部を録画する
 - c. ウィンドウを録画する
5. 録画を停止するには、右下ツールバーの「撮影を停止ボタン（赤くて丸の中に四角があるもの）」を選択します。

④デジタルドリルの活用

01 デジタルドリルの活用（13ページ）

省略

⑤読書

01 デイジー図書（個人申請・利用可能なWEB図書）

デイジー子どもゆめ文庫

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

練馬区の貸与端末でアクセスできます。

サピエ図書館

OS関係無し

練馬区図書館のこちらの情報を参考にして下さい。

<https://www.lib.nerima.tokyo.jp/viewer/info.html?id=557>

ChattyLibrary

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

練馬区の貸与端末でアクセスできます。

02 公共図書館の利用

みなサーチ

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

練馬区の貸与端末でアクセスできます。

各自治体の公立図書館のWEB図書館

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

御存知の通り、練馬区でもWeb図書館がスタートしています！！

- 練馬電子図書館 <https://web.d-library.jp/nerima/g0101/top/>

練馬区の貸与端末のブックマークバーにもあります。通常の図書館利用カードとは別に、学校から配布されたID・パスワードを使ってログインできます。

03 オーディブル、オーディオブック、電子書籍の読み上げの活用

Audible（オーディブル）

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookではできない

練馬区の貸与端末ではブロックされています。

audiobook(オーディオブック)

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookではできない

練馬区の貸与端末ではブロックされています。

電子書籍の読み上げ活用

省略

⑥フリガナ・ルビ

01 教科書（15ページ）

略

02 テスト

小学校のカラーテスト

省略

全国学力調査（文部科学省事業。小6、中3）

次回からはMEXCBTでの実施にきりかわります。合理的配慮の申し入れは想定以上に早めに行いましょう（ここ三年内の練馬区での話ですが、5年生の3月頃に行った合理的配慮の申し入れの可否は、実施の2週間前に帰ってきましたから…）

03 アプリやサイト (16ページ)

アプリ「ふりがなPDF」 (iPad)

Chromebookではできない

練馬区貸与Chromebookではできない

iPadアプリなので、Chromebookへは導入できません。

アプリ「ふりがな」 (iPad)

Chromebookではできない

練馬区貸与Chromebookではできない

iPadアプリなので、Chromebookへは導入できません。

「ひらがなのひらひらめがね」 (Web)

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookではできない

練馬区貸与端末では、ブロックされています。

(追加情報) 拡張機能「ふりがな付与機能・サテライトオフィス」

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

代わりに、練馬区貸与Chromebookに最初から入れている拡張機能「ふりがな付与機能・サテライトオフィス」で、ウェブサイトにはふりがなを振ることができます。

(使いやすくピン留めする)

1. Chromeブラウザを開きます。
2. 上部のURLが表示されているところの右にあるパズルのピースみたいなのをクリックします。
3. 「ふりがな付与機能・サテライトオフィス」の横のがびょうマークをクリックしてピン留めします。すると、Chromeブラウザの上部のURLが表示されているところの右に「○ふ」アイコンが出ます。

(つかう)

1. ふりがなをふりたいウェブサイトを開いているときに、「○ふ」ボタンをクリックします。
2. 「ふりがなをつける」をクリックします。
3. ふりがなが付きます。

この方法は、タイピングのところで後述する「ねりまICTスクールポータル」で画像付きで紹介されています。(ねりまICTスクールポータルのページ上部に「ふりがなのつけかた」としてボタンが表示されています。これをクリックすると説明画像が出ます)

(追加情報) AccessReading

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

AccessReadingのウェブサイトには「文章にルビを振ろう」ページがあります。コピー＆ペーストしたテキストに含まれた漢字に、学年を指定してルビをふったり、わかち書きできるページです。超便利。

02「書き」を助ける手立て

①入力方法

01 様々な入力方法（17ページ）

音声入力を使う（Chromebookの標準機能）

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookではできない

標準機能での音声入力は、貸与端末ではまさかのブロックされています。

（音声入力の有効化）

1. 画面右下の時計をクリック
2. 出てくるポップアップ画面の「ユーザー補助機能」をクリック（ない人は右下の「設定（歯車マーク）」から、「ユーザー補助機能」を選択し、「キーボードとテキスト入力」を選択）
3. 「音声入力を有効にする」をオンにします。画面右下にマイクアイコンが表示されます。

（音声入力を使う）

1. 音声を入力したい場所にカーソルを合わせる
2. 画面右下のマイクアイコンをクリックします。
3. マイクの色が変わったら、マイクに向かって話しかけます。
4. 話し終わったら、もう一度アイコンをクリックするか、入力をやめるとテキストが入力されます。

（音声入力のコツ）

- 「、」は「カンマ」というと入ります。
- 「。」は「ピリオド」というと入ります。
- 実は「すべて選択」や「前の単語を削除」などの音声コマンドがあります。

音声入力を使う（Googleドキュメントの音声入力）

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookではできない

Chromebookの標準機能よりちょっといい感じがします。

1. Google ドキュメントを開きます。
2. 上部のメニューから「ツール」>「音声入力」の順にクリックします。
3. ドキュメントの画面左側にマイクアイコンが表示されるので、クリックして話しかけます。

（追加情報） では、練馬区貸与Chromebookでは音声入力できないの？

音声入力は以下の二つではできていることがわかっています。

- Googleの検索バー
- Google翻訳

また、Googleドキュメントでもアプリ化すると、アプリ化したGoogleドキュメントでは音声入力ができます。

1. Googleドキュメントを開く（と、Chromeブラウザで開きますよね）
2. URL入力欄の右端、☆の左に「画面と↓」のアイコンがあります。これをクリックします。
3. インストールするか聞かれるので、インストールしてください。これでアプリ化できました。
4. アプリ化したGoogleドキュメントは、画面左下の●を押したら出てくるアプリリストに登場します。ここから開いた場合、音声入力ができます。

5. また、通常通りChromeブラウザでGoogleドキュメントを開いたとしても、URLバーの右端に「アプリで開く」というボタンが出るようになります。これをクリックすることで、アプリ化したGoogleドキュメントに移動することができ、音声入力ができるようになります。

タイピング(ローマ字入力・かな入力・フリック入力)

(ローマ字入力とかな入力の切り替え)

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookではできない

Chromebookでは、設定>デバイス>キーボード>「入力設定を変更する」から「日本語」の右側にある斜め上→のマークをクリックし、開いた「日本語入力の設定」画面の「ローマ字入力・かな入力」の値を変更することで、ローマ字入力とかな入力を変更することができます。しかし、練馬区の貸与Chromebookではこの設定画面に行けないように管理されているため、変更できません。

(フリック入力)

Chromebookでも、Gboardをインストールして設定することで可能だという話がありますが、私の手元ではうまくいきませんでした。

たとえChromebookでフリック入力を可能にする方法があったとしても、練馬区貸与Chromebookでは、設定をいじれないので、使用設定することができないと思われます。

画面キーボード

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

(有効化)

1. 画面右下の時計をクリック
2. 出てくるポップアップ画面の「ユーザー補助機能」をクリック
3. 画面キーボードをオンにします。画面右下にキーボードアイコンが表示されます。
4. キーボードアイコンを押すと画面キーボードが出てきます。画面キーボードの右下のボタン（キーボードのアイコンの下に▼があるもの）を押すと、画面キーボードは収納されます。

(画面キーボードでできること)

- 絵文字入力
- 最近のコピー履歴の呼び出し
- 手書き入力
- 音声入力（ただ、練馬区貸与Chromebookでは入力されません）

※手書き入力は、漢字の読みがわからないときにとっても便利。漢字が正しく書けているかクイズにも使えます。

02 タイピング練習 (18ページ)

基本的に省略

(追加情報) タイピングアプリ

練馬区ではらっこたんですね。

また、マナビジョンタイピング練習、プレイグラムタイピングは練馬区貸与Chromebookでもアクセスできるようです。これら2つはChromeブラウザのブックマークに仕込まれています。

1. Chromeブラウザを開く

2. 左上に「ブックマーク」と書かれた物があるのでそれをクリック。
3. 「ねりまICTスクールポータル」をクリックする。
4. 「学習リンク」に「【タイピング】学習ページ」として、マナビジョンタイピング練習、プレイグラムタイピングが紹介されています。

(追加情報) ねりまICTスクールポータルで紹介されているウェブアプリ

良いコンテンツ集だと思うので、もっと告知したらいいのと思います。

- 【プログラミング】学習ページ
 - Scratch (スクラッチ)
 - アルゴリズム
- 【情報モラル】学習ページ
 - みんなのための著作権教室
 - Be Internet Awesome (Google)
- 【タイピング】学習ページ
 - マナビジョンタイピング練習
 - プレイグラムタイピング
- 【体育】に役立つ学習ページ
 - リズムダンス
 - 走能力を高めるための準備運動
- 【体育】に役立つ学習ページ
 - あつめてまとめる+つくってつたえる
- 【社会】に役立つ学習ページ
 - 地理院地図
 - Google Earth
 - こども環境白書
- 【算数・数学】に役立つ学習ページ
 - たのしい算数ウェブ 大日本図書
 - Mathigon
- 【理科】に役立つ学習ページ
 - いきものずかん
 - 地震キッズ探検隊
- 【音楽】に役立つ学習ページ
 - CHROME MUSIC LAB
- 【図工・技術・家庭】に役立つ学習ページ
 - KOMAKOMA×日本文教出版
- 【英語】に役立つ学習ページ
 - TIME for Kids
- 【道徳】に役立つ学習ページ
 - 新ざわざわ森のがんこちゃん お話のくに
- その他のページ
 - たのしくまなび隊
 - キッズネット
 - 闇バイトの怖さを学ぼう

②ノートをとることが苦手

01 GIGA端末のタブレットでノートをとる前に（19ページ）

省略

02 アプリやソフトの活用（20ページ）

OneNote

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookではできない

練馬区貸与Chromebookには入っていません。ブラウザ版もブロックされています。

Goodnotes

Chromebookではできない

練馬区貸与Chromebookではできない

iPad用のアプリです。

Googleドキュメント

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

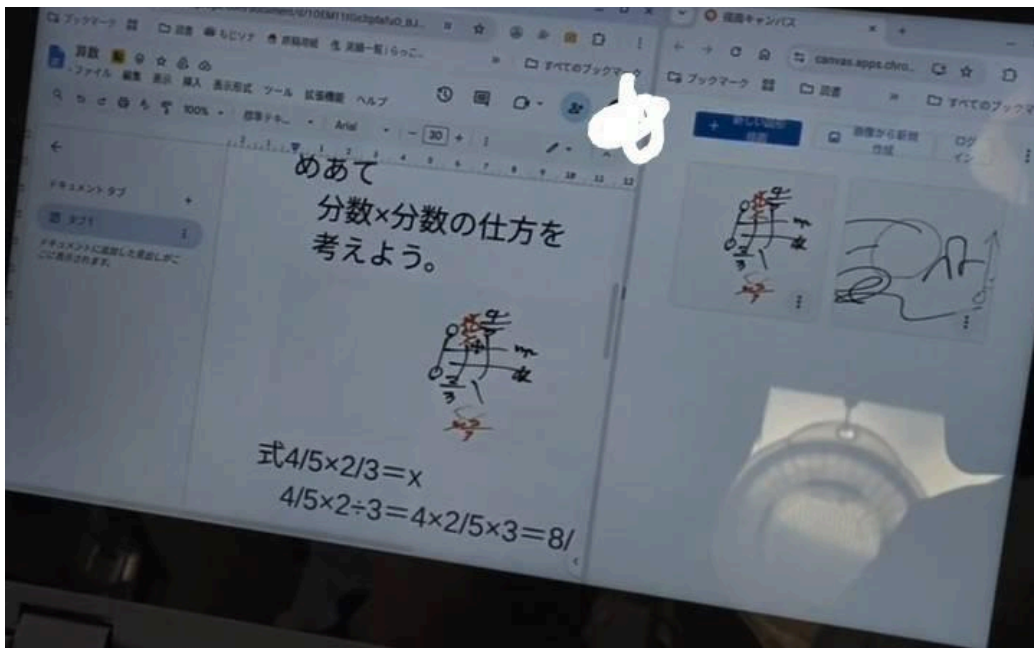
便利に使えます。

PDFへの書き込みは、ギャラリーアプリからできます。

（追加情報）Classroomを通じて先生とノートのやり取り

練馬区でも、担任の先生がセッティングしてくれたおかげで、ノートテイクをGoogleのドキュメント等でできている事例があります。

- 各クラスごとのClassroomがあります。ここにはタブが3つ（ストリーム、授業、メンバー）があります。
- そのうちの「授業」タブに、担任の先生が任意の見出しをつけたうえでノートテイクのためのGoogleドキュメントやスライドを作成し、当該児童生徒用に共有します。
- 児童生徒はこのGoogleドキュメントやスライドにノートテイクすればOK。先生もノートを見ることができます。
 - 参考：Google Classroomの基本、
<https://sites.google.com/senshu-u.jp/gclass-students/%E3%83%91%E3%82%BD%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%81%A7%E5%8F%97%E8%AC%9B%E3%81%99%E3%82%8B/google-classroom%E3%81%AE%E5%9F%BA%E6%9C%AC>
- Googleドキュメントでキーボード入力が難しいものは、スクリーンを左右分割し、左側にGoogleドキュメント、右側に描画キャンパスを開き、描画キャンパスに描いたものをGoogleドキュメントに画像挿入することで便利になるケースもあります（下図）。



おたすけっち

練馬区貸与Chromebookでもアクセスできるウェブアプリでしたが、サービス終了しました…

03 連絡帳をデジタル配信する

学校→保護者の連絡は、練馬区ではsigfy（シグフィー）が導入されています。

各クラス→児童生徒の連絡は、Googleクラスルームが使用されています。

紙の連絡帳一択だったときよりはずっと楽になりましたし、連絡が届きやすくなりました。ただ、ちょっと保護者から担任の先生への連絡方法につかえる方法がないですね。

③テストでの活用法

01 小学校のカラーテストでの回答方法の例

該当箇所を囲い、矢印を引っ張り回答する方法

省略

GIGA端末に問題を取り込み、入力して回答する方法

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

1. 問題をカメラで撮影します。または、問題PDFを端末内に取り込みます（ダウンロードとかで）。
2. 画面左下の●ボタンを押し、「ファイル」アプリを探して開きます。
3. 使いたい画像又はPDFファイルをダブルクリックして開きます（標準で「ギャラリー」で開きます）。
4. 画面右上の「鉛筆アイコン（注釈ツール）」または「ペンのアイコン」をクリックすると、編集モードに切り替わります。

- ペン、マーカー、消しゴムなどを選択し、マウスやタッチスクリーン、タッチペンを使って自由に書き込みます。
- 画面上の保存アイコン、または「Ctrl + S」で変更を反映します。

もじソナの使用

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

練馬区では「もじソナ」をカラーテストでの使用も想定して、教育委員会より練馬区貸与Chromebookにインストールすることが認められた事例があります。

02 中学校の定期テストでの回答方法の例（23ページ）

回答用紙のPDFを端末に取り込み、入力して解答する方法

一つ前の項で述べている「GIGA端末に問題を取り込み、入力して回答する方法」を参照して下さい。

漢字の書き取り問題への対応

OS関係ないので省略

英語への対応（単語の予測変換をオフにする）

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookではできない

- 画面右下の時計をクリックし、歯車アイコン（設定）を選択します。
- 左側のメニューから「詳細設定」>「言語と入力方法」の順にクリックします。
- 「入力方法」をクリックし、「日本語」の右側にある矢印（>）を選択します。
- 日本語入力の詳細設定画面が開いたら、以下の項目を設定します。
 - プライバシー「学習機能、入力履歴からのサジェスト機能、ユーザー辞書機能を無効にする」にチェック
 - サジェスト「入力履歴からのサジェスト自動表示を有効にする」のチェックを外す
 - サジェスト「システム辞書からのサジェスト自動表示を有効にする」のチェックを外す

数学への対応（数式の入力）

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

数式を入力したいときに使えるmathcha.ioというウェブアプリは、練馬区貸与Chromebookでも使用できます。<https://www.mathcha.io/editor>

④作文

01 縦書きで作文を書く（24ページ）

縦式（iPad）

Chromebookではできない

練馬区貸与Chromebookではできない

iPadアプリなのでChromebookでは使用できません。

原稿用紙ライター（Web）

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookでもできるよ

練馬区貸与Chromebookでもアクセスでき、使用することができます。

縦書き原稿用紙作成シート

Chromebookでできるよ

練馬区貸与Chromebookではできない

練馬区貸与Chromebookでは、共有ポリシーによりアクセスできません

原稿用紙の設定（Word）

Chromebookではできない

練馬区貸与Chromebookではできない

練馬区貸与Chromebookにはワードは入ってないです。

Google ドキュメントには日本語の「縦書き」標準機能は入っていません。拡張機能を使用する方法もありますが、練馬区貸与Chromebookでは拡張機能のインストールはブロックされているため導入することはできません。

02 プランニングのためにマインドマップを活用する例（25ページ）

省略。なお、シンプルマインドはiOSアプリのためChromebookでは使用できません。

以降の記事は基本的に貸与GIGA端末での使用を想定していないと判断したため、本書での言及は省略させていただきます。

末尾ではありますが、私の中でChromebookの便利機能だと思っているものをひとつ紹介します。キーボードショートカットの「検索キー（虫眼鏡マーク付きのキー）+v」です。Ctrl+CでコピーしてCtrl+vで貼り付けることは多いと思いますが、Ctrl+vじゃなくて検索キー（虫眼鏡マーク付きのキー）+vだとクリップボードが開いて、5つぐらいの過去コピーしたものから貼り付けることができます。便利！

最後に

記載した情報は、2026年9月15日時点で個人の手の及ぶ範囲で確認したものであり、必ずしも最新の情報が反映されているとは限りません。とくにサービス関連は時間が経つと変更される可能性が高いため、正確な最新情報が必要な場合は、該当する提供元の公式サイトや窓口にて直接ご確認いただくことをおすすめします。

練馬区では「えるでい」という親の会があります。診断のある無しは問われておりません。詳しくは「えるでい」で検索して出てくる、社会福祉法人練馬区社会福祉協議会の情報ページをご参照下さい。

初版：20260520

改定：20260915、「（追加情報）Classroomを通じて先生とノートのやり取り」の項を追加